

I 日本史探究の授業で、生徒それぞれが関心を持つ日本文化について発表することとなった。これに取り組む生徒の様子について記した以下の各問に答えよ。(36点)

問1 1 旅行が趣味の尚人さんは、日本各地の神社仏閣に関心を持つようになった。発表では旅行後に作成した旅行記録を活用することにした。このうち、写真1を訪れた際に書いた次の文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

写真1は藤原頼通によって建立された寺で、ユネスコの世界文化遺産に登録されていて、海外からの観光客がとて多かった。A 写真中央の建物には大きな薬師如来が安置されていた。B 置かれている像はC 寄木造^{よせぎ}で、日本史探究の教科書に造り方が載っていたはずである。この時代は社会不安を感じる人が多かったのかもしれない。D 11世紀半ばには末法の世に入ると考えられていたらしい。



写真1

編集部注：著作権の都合により、類似の写真と差し替えています。

問2 2 尚人さんは奈良を訪れた際、見学した寺についてメモを残していた。尚人さんがメモに書いた次のA～Dの文の中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

- A 興福寺では、八部衆像の一つである阿修羅像を見た。
- B 東大寺大仏殿には、大日如来が中央に描かれた両界曼荼羅^{まんだら}図があった。
- C 唐招提寺金堂は、奈良時代に建立されたとのことであった。
- D 薬師寺東塔は、三重塔の各層に裳階^{もこし}がついていた。

問3 3 尚人さんは、奈良を訪れた際に仏像にも惹かれるようになった。今回の発表では、公共図書館で借りた奈良の寺の写真集を活用することにした。写真2の仏像に関して尚人さんが箇条書きした次のA～Dの文の中から、内容が適切でないものを1つ選べ。



写真2

入江泰吉撮影、入江泰吉記念奈良市写真美術館提供

- A 運慶や快慶たちが制作した。
- B 東大寺南大門に立っている。
- C 金剛力士像である。
- D 天平文化の代表作品である。

問4 **4** 春香さんは、国立国会図書館デジタルコレクションで見つけた浮世絵（資料1）が気に入り、それを取り上げたいと尚人さんに相談した。そのときの会話を記した次の文中にある **ア** に入る人名として最も適切なものを、下のA～Dの中から1つ選べ。

尚人さん：春香さんは、やっぱり資料1の浮世絵を取り上げるのかな。

春香さん：**ア**の代表作だからね。『富嶽三十六景』は、どの作品にも富士山の姿が描かれているけれど、資料1は絵だけを見ると富士山かどうかわからない点が面白いと思うんだ。



資料1

- A 歌川広重 B 葛飾北斎 C 喜多川歌麿 D 東洲斎写楽

問5 5 次の文は、問4に示した尚人さんと春香さんによる会話の続きである。次の文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

春香さん：資料1をよく見ると、右上に「諸人^{しょにんとごん}登山」と書いてあるけれど、江戸時代でも登山をしていたんだね。

尚人さん：インターネットで調べてみたら、文化庁の「文化遺産オンライン」というホームページサイトに解説があって、それによると、この場所は富士山の山頂らしいよ。この時期には富士山^{まい}詣りが流行っていたのだろうね。江戸時代は、庶民でも信仰や湯治のための旅が許されていたそうだし、伊勢神宮に参詣する御蔭参りも流行していたらしいね。

春香さん：為永春水が書いた滑稽本の『東海道中膝栗毛』には、庶民の旅の様子が描かれていて、伊勢参りの挿絵が載っていたはず。そうそう、『東海道中膝栗毛』には旅の続きがあるんだよ。讃岐の金比羅宮や信濃の善光寺にも主人公たちが参詣していたはず。これも挿絵を見たことがあるね。

問6 6 次の文は、問5に示した尚人さんと春香さんの会話に、文芸に関心を持つ亜由美さんが加わった会話である。文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

亜由美さん：文芸の話なら私も加えて。文芸をテーマにしようと思っているんだけど、どうかな。

尚人さん：滑稽本といえば、『浮世風呂』を書いた式亭三馬^Aは、庶民の生活をユーモラスに描いているよね。

春香さん：挿絵がたくさん入っていて、いいよね。でも、挿絵があまりない文芸作品もあるよね。

亜由美さん：歴史や伝説をもとに創作された読本^{よみほん}のことかな。代表例は、曲亭（滝沢）馬琴の『南総里見八犬伝』だね。

春香さん：俳諧で知られる信濃の小林一茶は、村に暮らす民衆の生活をよく観察していて、俳句に詠まれた世界が絵のように想像できる。

尚人さん：民衆の生活といえば、菅江真澄が著した『北越雪譜』も、雪国の暮らしがわかる名著だね。

春香さん：うんうん、『北越雪譜』もイラストがいいんだよね。

問7 7 次の文は、武士の文化に関心を持つ翼さんが、室町時代の歴史書や軍記物語をテーマに取り上げることを考え、亜由美さんに相談した会話である。文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

翼さん：『太平記』、『神皇正統記』、『増鏡』、『梅松論』はどう違うのかな。

亜由美さん：『太平記』は南北朝の動乱の全体が描かれているのに対して、『神皇正統記』は南朝の正統性が
説かれているんだそう。『増鏡』は平安時代の貴族社会を回顧した歴史物語、『梅松論』は足利政権の成立
までを史実に沿って記したもの。

翼さん：さすが詳しいね。

問8 **8** 次の文は、足利将軍家に興味を持った翼さんが、尚人さんに相談した会話である。文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

翼さん：足利義満には、日明貿易でなした莫大な財源があったらしいね。

尚人さん：その財源を背景にして、義満は禅宗寺院の相国寺を開いたらしい。^A

翼さん：金閣はなぜつくられたのかな。

尚人さん：金閣がある鹿苑寺は、義満が子の義持に将軍職を譲ってから政治をする場所として造営したそう。^B

翼さん：武士らしくない華麗な建物だね。

尚人さん：金閣は、寝殿造風と禅宗寺院の禅宗様を折衷したものらしい。^C

翼さん：銀閣はどういう建物だろう。

尚人さん：晩年の足利義政が京都の北山に造営した山荘とのこと。^D

問9 **9** 次の文は、安土・桃山時代の文化にも興味を持った翼さんと尚人さんの会話である。文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

翼さん：織豊政権の時期は、武家と豪商の力がみなぎるような感じがして好きだな。

尚人さん：翼さんはどんなものが気に入っているのかな。

翼さん：安土城や大坂城、聚楽第の障壁画を描いたという狩野永徳の力強い屏風絵、石垣や堀がめぐらされた天守や御殿がつくられた城郭建築、豊臣秀吉が愛好して保護した能、足利義輝や豊臣秀吉に重用された千利休が目指した佗茶。^A ^B ^C ^D 当時の武士の世界にタイムスリップしてしまいたい。

問10 **10** 次の文は、寛永文化に興味を持った翼さんと美術に関心を持つ春香さんの会話である。文中にある下線部A～Dの中から、内容が適切でないものを1つ選べ。

春香さん：寛永文化といえば、豪壮華麗でありながら洗練されている点に特徴があるね。

翼さん：美術ではどんなものが注目かな。

春香さん：京都の酒井田柿右衛門の装飾画は大胆な構図が素晴らしいよ。^A

翼さん：豪壮といえば、徳川家康をまつって徳川家光が造立した日光東照宮の権現造も面白いよね。^B

春香さん：多才で知られる本阿弥光悦による楽焼茶碗は、洗練されていて秀逸だと思う。^C

翼さん：数寄屋造の桂離宮の書院は気品にあふれていて、独特だね。^D

問11 **11** 江戸時代の学問や教育に興味を持った翼さんは、学校や私塾の跡地をいつか訪ねたいと思ひ、表1にまとめて発表することにした。表1のA～Dの中から記載内容が適切でないものを1つ選べ。

表1 いつか行きたい江戸時代の学校や私塾

| | 学 校 名 | 特 徴 |
|---|----------|------------------------------|
| A | 懐徳堂 | 江戸町人の出資を得て設立された。山片蟠桃などを輩出した。 |
| B | 閑谷学校 | 岡山藩主池田光政が郷校として設置した。 |
| C | 適々斎塾（適塾） | 緒方洪庵が大坂に開いた。福沢諭吉などを輩出した。 |
| D | 鳴滝塾 | 長崎にシーボルトが設置した。高野長英などを輩出した。 |

問12 **12** 次の文は、江戸時代の文学作品に関する亜由美さんのメモを見た翼さんが、亜由美さんと交わした会話である。その会話を記した次の文中にある **イ** に入る人名として最も適切なものを、下のA～Dの中から1つ選べ。

歌よみは下手こそよけれ天地の
動き出してたまるものは
訳…上手な歌が詠まれて、天地が動き
出したら、たまったものではない
※元歌は古今和歌集にあり

亜由美さんのメモ

翼さん：これは五七五七七七だけど、ずいぶん大げさな内容だね。

亜由美さん：江戸で宿屋を営んでいた宿屋飯盛が詠んだ狂歌。狂歌が大流行したらしい。

翼さん：町人たちの間で流行ったのかな。

亜由美さん：それがね、宿屋飯盛は、武士で狂歌師だった **イ** に狂歌を習ったそうだよ。

翼さん：武士にもいろいろな人がいたんだね。

- A 安藤昌益 B 石田梅岩 C 大田南畝（蜀山人） D 柄井川柳

II 次の漫画とそれに関連する解説文を読み、各問に答えよ。(39点)



松井優征『逃げ上手の若君』第1巻 (©松井優征/集英社)

鎌倉幕府の仕組みは、北条高時・時行父子の遠い祖先にあたる北条泰時の代に整えられました。その孫の代に起きた1247(宝治元)年の宝治合戦で、北条氏の地位は不動のものになります。しかし、その支配力は次第に衰退し、ついに高時の代に滅亡することになります。

上の漫画に登場する「高氏殿」は、鎌倉幕府の有力御家人足利氏の中心人物です。のちに時行は高氏と「建武の新政」のもとで戦火を交えることになります。天皇側・武士側が入り乱れて抗争した時代は、人々の間に社会不安が広がりました。京都二条に張り出された落書には、そんな世相が色濃く反映されています。

漫画の中で触れられているように、鎌倉幕府のもとで勢力を拡大した武士は、みずからの地位を守るために日々武芸を磨きました。彼らは先祖伝来の所領を経営しましたが、貨幣経済の発展に伴い、武士の家では女性の地位にも大きな変化が生まれました。

- 問1 **13** 漫画の中の下線部（a）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。
- A 北条氏最後の得宗で、13代目の執権であった。
 - B 禅に帰依し、鎌倉に建長寺を建立した。
 - C 元弘の変で後醍醐天皇を隠岐に流した。
 - D 霜月騒動では、御家人を結集し勝利に導いた。
- 問2 **14** 下線部（b）に関する説明として**適切でないもの**を、次のA～Dの中から1つ選べ。
- A 源氏とのゆかりが深く、三方を小さな丘に囲まれた要害の地に開かれた。
 - B 源頼朝が、1192（建久3）年に征夷大將軍に任じられた。
 - C 將軍が、広く僧兵たちとの主従関係を結び、御家人として組織していった。
 - D 一般の政務や財政に関する事務を司る政所（当初は公文所）を設置した。
- 問3 **15** 下線部（c）が定めた御成敗式目について**適切でないもの**を、次のA～Dの中から1つ選べ。
- A 幕府側が圧倒的勝利を収めた承久の乱の前、北条政子の存命中に定められた。
 - B 武家が御家人に対して独自に整えた初めての法典であり、51カ条に及ぶ。
 - C 頼朝以来の先例や、道理と呼ばれる武家社会の慣習や道徳に基づいている。
 - D 守護や地頭の任務と権限を定め、紛争を公正に裁く基準を示したものである。
- 問4 **16** 下線部（d）に関する記述として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。
- A 北条時房が、有力御家人であった三浦一族を滅ぼした。
 - B 滅ぼされたときの三浦一族の当主は、三浦泰村だった。
 - C この合戦の結果として、崇徳上皇が讃岐に流された。
 - D 幕府は、九州地方に所領を持つ御家人を動員して迎え撃った。
- 問5 **17** 下線部（e）に関する記述として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。
- A 北条義時が源頼家を滅ぼし、その弟の源実朝を立てて幕府の実権を握った。
 - B 北条時政は、和田義盛を滅ぼし、執権としての地位を確立した。
 - C 執権とは、もともと院政を実務で支えた院司の長（別当）を指していた。
 - D 幕府が滅びる前に、北条氏一門のあいだでの執権の世襲が途絶えた。

問6 **18** 下線部（f）がもたらした政治・経済への影響として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 畿内やその周辺では、荘園領主に抵抗する「かぶき者」と呼ばれる武士が増えていった。
- B 蒙古軍を撃退したことにより、武士たちに領地を与えることができたが、蒙古軍への警戒は続いた。
- C 分割相続により細分化された所領の質入れや売買によって、所領を失う御家人がいた。
- D 御家人が関係する訴訟を受けつけないことで、より経済活動を活発にするための法令を出した。

問7 **19** 下線部（g）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 祖先は、源義家の孫・義康が下野国足利荘に土着した豪族である。
- B 元弘の変では、当初から、幕府を倒すため挙兵した。
- C これまでの政治を変えるため、北朝側と交渉して南北朝の合体を実現した。
- D 源氏一門と争い、長門の壇の浦の戦いで滅亡した。

問8 **20** 下線部（h）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 当面の政治方針を明らかにした建武式目を定めた。
- B 武士の権力を一層強めることを目的としていた。
- C 所領をめぐる訴訟を裁決する雑訴決断所を設けた。
- D 悪党の活躍により、10年以上にわたって続いた。

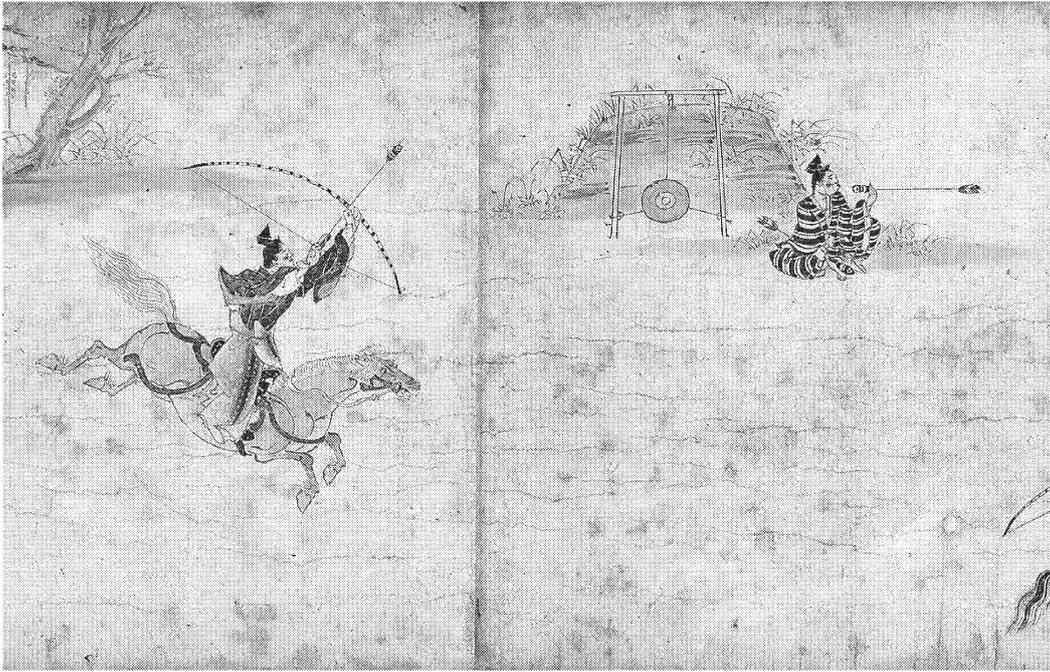
問9 **21** 下線部（i）の時期に活躍した親子の組み合わせとして最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 北条時宗 — 北条高時
- B 足利高氏 — 足利直義
- C 後醍醐天皇 — 護良親王
- D 亀山天皇 — 光明天皇

問10 **22** 下線部（j）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 漢詩文の調子（七言絶句）で書かれており、全部で88句からなる。
- B 幕府の出先機関だった六波羅探題の前に立てられた。
- C 落書の冒頭にある「此比都このころニハヤル物」のなかには、疫病も含まれていた。
- D 当時の世相・人情を知る貴重な資料で『建武年間記（建武記）』に収められている。

問11 **23** 下線部 (k) に関連して、以下の絵が描かれている作品の名称として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。



資料

- A 蒙古襲来絵詞 B 男衾三郎絵巻 C 後三年合戦絵巻 D 一遍上人絵伝

問12 **24** 下線部 (l) に関する説明として**適切でないもの**を、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 館の周辺部には、年貢や公事のかからない直営地を設けた。
- B 目代と呼ばれる従者や所領内の農民を使って耕作させた。
- C 荒野の開発を進め、みずからは地頭などの現地の管理者となった。
- D 農民から年貢を徴収して、国衙や荘園領主におさめた。

問13 **25** 下線部 (m) に関する説明として、**適切でないもの**を、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 女性が独立した財産を持ち、分割相続を行う場合には、地頭職が与えられることもあった。
- B 女性が男性と同様に財産権を持ち、相続した土地を売却する権限を持っていた。
- C 所領を失う御家人が増えるのに伴い、女性の地位が低下し、与えられる財産が少なくなった。
- D 夫が妻の家に入るかたちの結婚が増え、女性の地位が向上していった。

Ⅲ 近世の産業に関する以下の文章（１）・（２）を読み、各問に答えよ。（36点）

（１）幕府や諸藩が江戸時代前期から新田開発を積極的に行った結果、耕地面積は飛躍的に拡大した。農業技術の進歩もめざましく、様々な農具が考案されて、村々に広く普及した。

肥料では、アのような自給肥料のほかに、都市部周辺ではイが、また四木三草に代表される商品作物が発達した地域では、干鰯・メ粕・油粕・糠などのウが普及した。

こうした動きにともなって、新しい栽培技術や農業知識を説く農書が数多く著された。また、藩などの奨励のもとで、それぞれの風土に適した特産品が各地に生まれた。

問１ **26** 下線部（a）について、耕地面積は江戸期初めの164万町歩から、18世紀初めには何万町歩に拡大したのか。次のA～Dの中から最も適切なものを1つ選べ。

- A 203万町歩 B 297万町歩 C 396万町歩 D 481万町歩

問２ **27** 下線部（b）の説明文Ⅰ～Ⅲの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、下のA～Dの中から1つ選べ。

- Ⅰ 千石籠とは、元禄頃に考案された脱穀機である。
Ⅱ 唐箕とは、刃部が3～4本に分かれた深耕用の鍬である。
Ⅲ 千歯扱とは、江戸中期に普及した中国伝来の選別農具である。

- A Ⅰ — 正 Ⅱ — 正 Ⅲ — 正
B Ⅰ — 正 Ⅱ — 正 Ⅲ — 誤
C Ⅰ — 正 Ⅱ — 誤 Ⅲ — 誤
D Ⅰ — 誤 Ⅱ — 誤 Ⅲ — 誤

問３ **28** 空欄 **ア** ・ **イ** ・ **ウ** に入る肥料名の組み合わせとして最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- | | ア | | イ | | ウ |
|---|----------|---|----------|---|------------------------|
| A | 刈敷 | — | 下肥 | — | 厩肥 <small>きゅうひ</small> |
| B | 下肥 | — | 金肥 | — | 厩肥 |
| C | 刈敷 | — | 下肥 | — | 金肥 |
| D | 厩肥 | — | 金肥 | — | 下肥 |

問4 **29** 下線部 (c) について、四木と三草に属する作物として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 四木 — 檜・松・桑・漆 三草 — 麻・茶・たばこ
B 四木 — 桑・漆・茶・楮 三草 — 麻・藍・紅花
C 四木 — 桑・杉・楮・茶 三草 — 藍・紫草・紅花
D 四木 — 桑・漆・杉・茶 三草 — 麻・藍・たばこ

問5 **30** 下線部 (d) について、大蔵永常の著書として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 『農業全書』 B 『農具便利論』 C 『老農夜話』 D 『清良記』

問6 **31** 下線部 (e) の産地と特産物の組み合わせとして最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 備後 — 藺草^{いぐさ} B 出羽 — 砂糖 C 河内 — 漆 D 会津 — 馬

(2) 漁業では上方漁民によって網漁法が全国に普及した。17世紀後半以降、**エ** において **オ**

にかわる **カ** 向け輸出品に^(f) 俵物や昆布などがもちいられ、蝦夷地や陸奥で漁業がさかんになった。

林業は、都市の発展とともに建築資材として材木の需要が増大した。また、木工道具の進歩や漆塗り^(g) 技術の普及によって、漆器^(h)なども全国に広く流通した。

手工業では、各地に織物の名産品が生まれたが、なかでも高度な技術を要する **キ** などの高級品は **ク** で **ケ** をもちいて独占的に織られた。陶磁器は、文禄・慶長の役のときに諸大名が朝鮮から連れ帰った陶工が伝えた技術の普及によって、日本各地で生産が活発となった。⁽ⁱ⁾

問7 **32** 空欄 **エ** ・ **オ** ・ **カ** に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- エ** **オ** **カ**
A 長崎貿易 — 金 — 中国 (清)
B 南蛮貿易 — 銀 — オランダ
C 長崎貿易 — 銅 — 中国 (清)
D 南蛮貿易 — 錫 — ポルトガル

問8 **33** 下線部 (f) の3品には、ふかひれ・いりこの他にどのような物品が含まれるのか。次のA～Dの中から最も適切なものを1つ選べ。

- A 朝鮮人参 B 干し鮑^{あわび} C 塩 D のり

問9 **34** 下線部 (g) について、杉の名産地として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 駿河 B 南部 C 秋田 D 美濃

問10 **35** 下線部 (h) について、飛騨・能代などで生産された漆器はどれか。次のA～Dの中から最も適切なものを1つ選べ。

- A 南部塗 B 春慶塗 C 黒江塗 D 輪島塗

問11 **36** 空欄 **キ** ・ **ク** ・ **ケ** に入る織物・生産地・織機の組み合わせとして最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- キ** **ク** **ケ**
- A 麻織物 — 足利 — 高機
B 麻織物 — 米沢 — 下機
C 絹織物 — 西陣 — 高機
D 麻織物 — 三河 — 下機

問12 **37** 下線部 (i) について、陶磁器の産地と焼物Ⅰ～Ⅲの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、下のA～Dの中から1つ選べ。

- Ⅰ 肥前 — 伊万里焼
Ⅱ 筑前 — 平戸焼
Ⅲ 長門 — 萩焼
- A Ⅰ — 正 Ⅱ — 誤 Ⅲ — 誤
B Ⅰ — 正 Ⅱ — 誤 Ⅲ — 正
C Ⅰ — 誤 Ⅱ — 誤 Ⅲ — 正
D Ⅰ — 誤 Ⅱ — 正 Ⅲ — 誤

Ⅳ 第二次世界大戦後の経済や社会に関する以下の文章（１）・（２）を読み、各問に答えよ。（39点）

（１）ポツダム宣言を受諾すると、日本本土にアメリカ軍を中心に編成された連合国軍が進駐した。マッカーサーを最高司令長官とする連合国軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）が設置されて、その指令・勧告にもとづいて日本政府が政治を行った。GHQは経済の民主化に向けたさまざまな改革を行い、^(a)社会の変革を引き起こした。とくに、農民層の窮乏が対外侵略の重要な動機となったとして、農地の改革が行われた。^(b)民主化のため、教育の改革も進められた。長く続いた戦争のため、国土は荒廃して^(c)生活のための物資が著しく欠乏していた。^(d)物不足と敗戦処理などで通貨が増発されたことにより、著しいインフレーションが発生したため、さまざまな対策が実施されたが、^(e)国民生活は危機的状況となった。一方、戦争中には厳しい統制を受けていた出版界は活気づいた。^(f)さまざまな科学分野で自由な研究も行われるようになり、**ア**が日本人最初となるノーベル賞を受賞したことは、社会に明るいニュースをもたらした。

問1 **38** 下線部（a）に関して、次のⅠ～Ⅲが起こった順の組み合わせとして最も適切なものを、下のA～Dの中から1つ選べ。

- Ⅰ 過度経済力集中排除法によって巨大独占企業が分割された。
- Ⅱ GHQが日本経済の後進性の象徴とみなした四大財閥の解体を命じた。
- Ⅲ 持株会社整理委員会が発足し、株式所有による財閥の傘下企業支配を一掃しようとした。

A I→Ⅱ→Ⅲ B Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ C Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ D Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問2 **39** 下線部（b）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 全農地の半分ほどを占めていた小作地が、1割程度となった。
- B 改革にもかかわらず寄生地主制は残った。
- C その土地に居住しない不在地主の農地所有が可能となった。
- D 全国の農家が、4町歩程度の土地を所有する自作農となった。

問3 **40** 下線部（c）に関する説明として適切でないものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 教育基本法により、六・三・三・四の新学制が発足した。
- B 教科書の不適当な記述の削除が指示された。
- C 修身・日本歴史・地理の授業が一時禁止された。
- D 都道府県・市町村ごとに、公選による教育委員会が設けられた。

問4 **41** 下線部 (d) に関する説明として適切でないものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 空襲で焼け出された人々には、焼け跡に建てられたバラック小屋で生活した人もみられた。
- B トウモロコシやサツマイモの配給が不足したため、人々は米で飢えをしのいだ。
- C 日本の鉱工業生産額は、戦前の3分の1以下にまで落ち込んでいた。
- D 都市の住民には、闇市での闇買いで、食料の不足をしのいだ人もみられた。

問5 **42** (設問省略)

問6 **43** 下線部 (f) に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 『中央公論』、『改造』といった雑誌が復刊した。
- B 占領軍を批判する出版物が多数発行された。
- C 戦争を行った反省に関する議論は制約を受けた。
- D 『キング』や『国民之友』といった雑誌が創刊された。

問7 **44** **ア** に入る人名として最も適切なものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 江崎玲於奈 B 川端康成 C 野口英世 D 湯川秀樹

(2) 1960年に成立した池田勇人内閣は経済成長を著しく向上させる政策を打ち出し、1人あたりの国民総生産 (GNP) を2倍にすることをめざした。そのもとで、経済は高度成長を遂げ、耐久消費財が普及し、人々の生活様式は大きく変貌した。文化の大衆化も進み、**イ**の『鉄腕アトム』が人気を博した。しかし、急激な成長は社会にひずみをもたらし、各地で住民の生活環境をむしばんだ。

問8 **45** 下線部 (g) に関する説明として適切でないものを、次のA～Dの中から1つ選べ。

- A 池田勇人内閣は、この政策を「所得倍増」と表現した。
- B 池田勇人内閣は政治的安定のため「寛容と忍耐」を唱えた。
- C 経済復興を優先した政策のもとで、設備投資が活発に行われた。
- D 輸入の促進による経済成長が推進された。

問9 **46** 下線部（h）に関して、高度経済成長期についての説明として**適切でないもの**を、次のA～Dの中から**1つ**選べ。

- A 各企業が海外の技術を積極的に導入した。
- B 企業が利益の一部を労働者の賃金にまわしたことで個人消費がのびた。
- C 終身雇用・年功賃金・労使協調を特徴とする日本的経営が確立した。
- D 石油が高価なため、さまざまなエネルギー開発が行われた。

問10 **47** 下線部（i）に関して、次の図1は1957年から1980年にかけての耐久消費財普及率の推移を示し、図中のA～Dの線には、カラーテレビ、乗用車、白黒テレビ、電気洗濯機が該当する。この中から白黒テレビに該当するものを、図中のA～Dの中から**1つ**選べ。

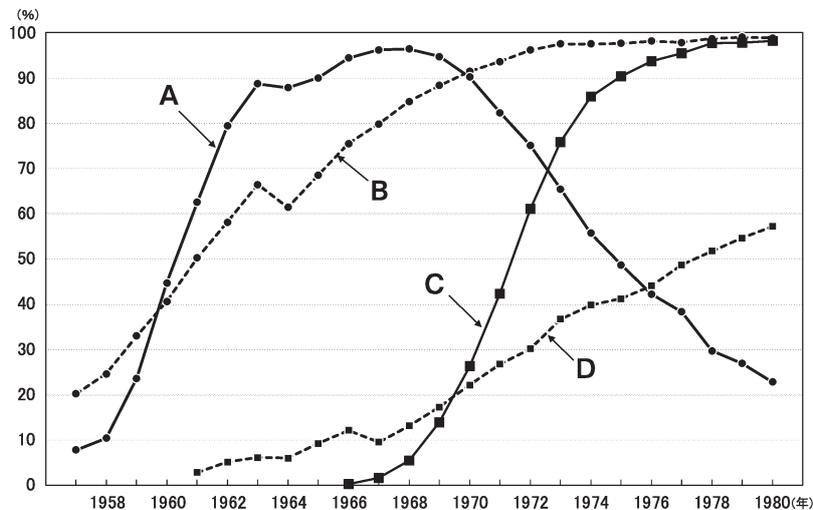


図1 耐久消費財普及率の推移
資料：内閣府「消費動向調査」より作成

問11 **48** 下線部（j）に関する説明として最も適切なものを、次のA～Dの中から**1つ**選べ。

- A 大都市の中心部に、木造文化住宅が密集するニュータウンが建設された。
- B 交通事故や過密など、農村部特有の現象も生まれた。
- C 食生活では、肉類の消費が減少した一方、洋風化も進んだ。
- D 高学歴に対する志向が強まり、高校・大学への進学率が上昇した。

問12 **49** **イ** に入る人名として最も適切なものを、次のA～Dの中から**1つ**選べ。

- A 大江健三郎
- B 司馬遼太郎
- C 円谷英二
- D 手塚治虫

問13 **50** 下線部（k）に関する説明として**適切でないもの**を、次のA～Dの中から**1つ**選べ。

- A 政府は、経済成長を優先したため、公害対策基本法制定まで公害病被害者は放置された。
- B 四日市ぜんそく、新潟水俣病、イタイイタイ病、水俣病の四大公害訴訟がおこされた。
- C 厚生省が発足すると、公害行政と環境保全施策が一本化された。
- D 公害対策基本法により、事業者、国、地方自治体の責任が明らかにされた。